

こどもたちからの意見に対する教育委員会の考え方をお答えします！

大田区の中学生が普段の学校生活で感じていることを聞くために、「こどもと教育長・教育委員の意見交換会」を令和7年3月25日に開催しました！

もらった意見に対する教育委員会の考えをお答えします！

※記載した意見はご協力いただいた生徒の意見であり、区立学校全体の状況を示すものではありません。

開催概要

区立中学校の生徒会から8名の中学生が参加

当日の意見交換テーマ

「どのような学校でどのような学校生活を送りたいか」

「①学習について」「②学習以外の学校生活について」
の2つの視点から、意見交換を実施。

もらった意見を参考に、みんなの学校生活が
より良くなるよう取り組んでいきます！

みんなありがとうだぴょん！



こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

- 校則や行事、服装などを時代に合わせて見直し・改正するなど、自分たちで考えて話し合っ学校づくりを進めることができる時間や環境があるといい。

学校のルールづくりに自分たちの考えを取り入れられると、守ろうとする意識につながるぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

🐣教育委員会では、生徒のみんなが主体的に参画して校則などを見直していくよう学校に伝えていますが、学校によって進み具合が異なります。

🐣今回の意見を聞いて、そのように感じている生徒がいることが改めて分かりました。

🐣学校ごとの進み具合の差がなくなるよう、生徒の声を聞いた校則の見直しについて学校に対して改めて伝えていきます。

参考にお伝えします！

- 生徒と教員の話し合いの場を設けている学校や、保護者の方や地域の方、弁護士などと一緒に校則の議論をしている学校もあります。
- また、各学校の校則は、全学校のホームページで公開しており、生徒のみんなも含めて色々な方が校則を知ることができるようにしていますので、自分の学校の校則との違いを考えてみて、同級生の声なども聞きながら生徒会などを通じて、校長先生や教員などに提案してみてください。
- その際、辛い思いをする生徒はいないか様々な視点で考えてみると、より良い校則になると思います。

●連帯して責任を負わせられるような指導は無くなってほしい。

学校生活の中で色々な疑問や課題意識を持っていて素晴らしいぴよん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

一部の人振る舞いにより全員が不当に責任を負わせられる指導は、あってはなりません。

一方、学校では、周りの人と協力して生活していく社会性を身に付けてもらうために、全体で問題を共有し自分ごととして捉えながら、みんなと一緒に成長していくための指導も行うことがあります。

教師がなぜ学年や学校全体で指導しているか説明して、みんなにも理解してもらいながら指導していくことが大切だと思います。

教育委員会からも、みんなに学年や学校全体で指導している理由や問題点などをしっかり説明するよう、今回もらった声と一緒に学校に伝えていきます。

こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

- 先生たちに時間がなく質問したいのにできないことがあるので、先生に質問するための予約票を作るなど、質問しやすい環境があるといい。
- 先生が忙しくて時間がなく、相談を早く終わらせようとしている空気を感じる先生がいて、相談しようと思えなくなることがある。
- 相談するときは担任の先生が信頼できるので、担任の先生に相談したい。

教員に相談しやすい環境や雰囲気などを求めていることがとても伝わったぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

教育委員会は、みんなと教員がゆっくりお話できる学校となることを目指しています。

教員の一番大事な仕事は、みんなの声を聞いて受け止めることです。

すぐに話を聞くことができない時でも、相談を早く終わらせようとする雰囲気を出すのはよくないですし、「この日時だったら話ができるよ」といった声かけをすることが、大切だと思います。

教育委員会は、みんなに対する声かけの仕方や話しやすい雰囲気づくりを工夫するよう、今回もらった声と一緒に学校に伝えていきます。

また、教員がみんなからの相談や質問を聞くことができ、会話する時間が確保できるように、これからも教員の働き方改革に取り組んでいきます。

こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

- 個人ワークやグループワーク、教員の説明を聞くなど、学習方法を自由に選択できて、自主的に学習に取り組むことができるような環境になってほしい。
- 先生が教えるだけの授業ではなく、調べ学習の機会を増やしたり、生徒同士で話し合っって意見をまとめたりして、自分の意見や考えを持ち発表できるような授業になってほしい。
- ただ丸暗記するだけの学習をなくしてほしい。
- グループワークの活動ではグループを一回ごとに変えるなど、色々な人と議論ができるようになってほしい。
- 生徒同士がお互いにわからないところを教えあうような学習のやり方を取り入れてほしい。

主体的に学ぼうとする意欲が感じられて、とても頼もしいぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

- 🐣学校の授業は、生徒一人ひとりが学習に主体的に取り組むことを目指しています。
- 🐣その実現のために、教育委員会では、全ての学校に職員が訪問して授業を見学し改善点を伝えており、教員の皆さんは勉強会等を開催して日々研究や工夫を重ねて頑張っています。
- 🐣生徒一人ひとりが学習に主体的に取り組むことができる授業が少しずつ増えていますが、全ての授業がそのような理想的な授業となるには、まだ課題があります。
- 🐣教育委員会は、引き続き、学校を訪問した際により授業例や改善点を伝えて、生徒のみんなが主体となった授業がさらに増えていくように取り組んでいきます。

参考にお伝えします！

- 色々な人と議論することで、知識が深まってモノの見方が広がりますし、人に教えるためには自分が内容を理解していないとできないことなので、グループをこまめに変えたり、お互いに教え合うことはとても良い取組だと思います。

- 学校内に自習などができるスペースを作ってほしい。

自習できる環境があると、安心して勉強に取り組むことができるぴよん！



考え方

実現において取り組んでいきます

- 🐣自習スペースが安心して勉強に取り組むことができる場所となるためには、その場を管理して見守る人が必要になります。
- 🐣環境整備において色々な学校が工夫しながら取り組んでいるので、各学校の取り組み例を他の学校にも共有していきます。
- 🐣教育委員会は、学校とも話し合いながら自習スペースの設置実現に向けて取り組んでいきます。

参考にお伝えします！

- 学校によっては、自習スペースを定期考査前に設置したり、夏休みにPTAの方などが見守りをしながら設置したりしています。
- 定期考査前に生徒会が主体となって自主学習サークルを開催し、生徒会自らが管理している学校もあります。
- 同級生の声なども聞きながら方法を考えてみて、生徒会などを通じて校長先生や教員などに提案してみてください。

こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

●無料貸し出しの問題集などを置いて、いつでも問題集に取り組みできるようにしてほしい

自主的に学ぼうとする意欲があって、とても頼もしいぴょん！
これからもその意欲を持ち続けてほしいぴょん！



考え方

実現において取り組んでいきます

自由に使うことができる問題集が学校にあっていつでも取り組めると、自主学習がより実のあるものになりますよね。

みんなが持っているタブレット端末の中にも問題集や教材があるので、それを取り組んでみるのもいいと思います。

教育委員会は、卒業した先輩から教材を寄付してもらうなど色々な方法や事例等を参考に、どんなことができるのか学校とも話し合いながら実現に向けて取り組んでいきます。



参考にお伝えします！

●問題集も色々な種類や難易度、受験対策などの用途の違いなどがあります。

同級生の声なども聞きながらどんな目的でどんな問題集を使いたいのか考えてみてください。

●地域や他の学校との交流など様々な方と関わりを増やせる環境があるといい

学校だけでなく、色々なところで様々な人と交流することは、とっても大切なことだぴょん！



考え方

今後の取組の参考にします

👉教育委員会では、保護者の方や地域の方と協力しながら学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール（CS）」の全校導入に取り組んでおり、CSを導入した学校では、地域の方との交流や体験につながった色々な事例があります。

👉また、学校では、地域や学校の特色などを踏まえた専門家や地域の方を招いた出前授業や、中学校生徒会代表者意見交流会や連合行事などの学校間交流行事も行っています。

👉みんなが色々な経験を積んでさらに成長できるように、教育委員会としてどんなことができるのか一生懸命考えていきます。

CSについてはこちらをご覧ください。

https://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku/community_school/community-school.html

参考にお伝えします！



●青少年対策地区委員会などが行うイベント、中高生ひろばなどの区の施設も地域の方や年齢の近い子と交流することができる機会の一つです。

●CSを導入した学校の中には、生徒会が協力してイベントを開催したり、部活動の成果を地域イベントで発表したりしている学校もあります。

こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

- 午前中を授業を行う時間にして、午後は探究活動や委員会などの生徒自身が企画して行う活動や部活動に全力で打ち込める時間にしてほしい。
- 委員会活動の時間・回数が少なく新しいことに取り組むまでにはつながっていないので、月1回から週1回に変えるなど活動の時間・回数を見直してほしい。

みんなが、色々な活動にもっと力を入れたいという気持ちが伝わってきたぴよん！
学校をもっと良くして色々な事に主体的に取り組みたいと考えていることを誇りに思うぴよん！



考え方

今後の取組の参考にします

授業を行う時間・内容などは国の法律等である程度決められており、その中で時間割等を各学校で色々な工夫をしながら決めていきます。学校によっては、生徒会が企画した内容に取り組むことができる授業時間を設けていることもあります。

まずは、こういう形でやってみたいと声やアイデアを出していくことがとても大切です。

今回もらった声は学校に伝えるので、みんなも時間の使い方やどんなことに取り組みたいのか考えてみて、生徒会などを通じて校長先生や教員などに提案してみてください。

参考にお伝えします！

●現在、教育委員会は、社会で活躍する人や企業等と協力しながら世の中の課題の発見・解決や新しい価値の創出に挑戦することを通じて、社会に主体的に働きかけて貢献できる人材として必要な力を育む「おおたの未来づくり」という新しい教科の研究を行っています。

今後、主体的に色々なことに挑戦することができる授業が新たにできる予定です。

こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

- マナー講座や道徳の発展的な内容を実践的に学習できる機会を増やして、社会に出た後も活用できる力を身に付けたい。

大人になって社会に出たときのことを見据えて、今の学びのことを考えていてすごいぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

 学校の授業は将来の社会で役に立つような学びを目指しており、その実現に向けて教育委員会や学校も取り組んでいます。

 マナー講座などもそういった学びの一つです。

 外部の方を招いた出前授業や講座などは、各学校で色々な工夫をしながらどのような活動を行うか決めています。

 教育委員会もみんなが色々な力を身に付けて大人になった未来で活躍できるよう、学校をサポートしていきます。



参考にお伝えします！

● 出前授業や講座も色々な内容があります。

● どのような活動を通じてどのような力を身に付けたいか考えてみて、生徒会などを通じて校長先生や教員などに提案してみてください。

●体験的な授業の機会を増やしてほしい。

普段の授業でもその他の活動でも、体験的な活動ができるのはとても楽しいぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

 学校では、地域や学校の特色などを踏まえて、地域資源を生かした様々な体験活動を行っています。

 教育委員会もみんなのためにどんなことができるのか、一生懸命考えていきます。



参考にお伝えします！

●海外の方とビデオレターで交流する活動や、環境学習の一環として稚魚の放流体験を行っている学校もあります。また、地域のおまつりへの参加を促したり、お祭りの準備ボランティア活動を行っている学校や、部活動の発表を地域のイベントで行っている学校もあります。

●どのような体験をしてみたいのか、色々な事例を調べて、同級生の声等を聞いて考えてみてください。



こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

- この人はよくてこの人はダメなど人や立場によって指導内容を分けるのではなく、生徒全員に一律に指導してほしい。
- 指導を行う際は理由なども含めてよくない点を生徒が納得できるように説明して指導をしてほしい。

指導の仕方の意味や内容・根拠を理解しようとしていて、とても頼もしいぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

 指導をする際は、こういった理由や根拠があってその指導をしているのか、みんなに理解してもらいながら納得いくような説明をして、公平に指導していくことが大切です。

 改めて教育委員会から、みんなに指導する際には指導している理由や根拠をしっかりと説明しながら、根拠に基づき公平に指導していくよう、今回もらった声と一緒に学校に伝えていきます。

- 習熟度別の授業の範囲を5教科すべてに広げてほしい。

自分に合った学びに取り組みたいという意欲を持っていて素晴らしいぴょん！



考え方

今後の取組の参考にします

習熟度別少人数指導は、知識（何を知っているか）や技能（何ができるか）を、段階的に積み重ねて学んでいく教科において実施しています。

習熟度別授業を実施するためには、授業を行うことができる教員の配置が必要で、教員の配置は東京都が行っています。

教育委員会は、今回もらった意見を参考にしながら、生徒一人ひとりにあわせた学びを充実させて、みんなが学びやすく学力を向上させるためにはどんな取組が効果的なのか一生懸命考えていきます。



参考にお伝えします！

- 小学校では算数が、中学校では数学と英語で習熟度別授業を行っています。

- 生徒の学習状況などのデータを有効活用して生徒一人ひとりにあわせた学びを進め、全体の学力を向上させてほしい。

情報通信技術を有効に活用した提案ができていてすごいぴょん！



考え方

今後の取組の参考にします

- 🐣各学校と教員は、毎年行っている学習効果測定の結果を踏まえて、生徒一人ひとりの学習内容の定着状況を把握し、指導の方法や教材の選定等に効果的に活用しています。
- 🐣今後は、さらにICTや生成AI等を上手に活用して、一人ひとりにあわせた学びを充実させることが大切だと考えています。
- 🐣生成AIの活用にあたっては、よい点・課題となる点をしっかりと理解しながら進めていくことが大切です。
- 🐣よい点・課題となる点をみんなと一緒に考えながら、生成AIの活用について段階的に進めていくとともに、生成AIを活用した追加課題なども活用を検討していきます。



●授業を録画してタブレットでいつでも見られるようにしてほしい

授業を理解しようとする意欲があって素晴らしいぴょん！



考え方

今後の取組の参考にします

🐣 学校では、普段の授業の様子や内容をオンラインで同時配信しています。

🐣 今後は、さらにICTを上手に活用して、一人ひとりにあわせた学びを充実させることが大切だと考えています。

🐣 全ての学校の授業を録画して保管しておくには、データを保存するための容量等、課題があります。

🐣 教育委員会は、今回もらった意見を参考にしながらどのようにICTを活用すればみんなが学びやすく、学力を向上させることができるか一生懸命考えていきます。

参考にお伝えします！

●教育委員会から各学校に対して、みんなが相談しやすく話しやすい雰囲気づくりを工夫するよう伝えるので、わからないところは遠慮なく聞いてください。

- 教員が教員としての仕事ができる環境を整えてほしい。
(教員数の増や事務職員の採用、AIなどの活用)

教員の皆さんの姿をよく見て気にかけてくれてありがとうだぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

👉教育委員会では、教員がより良い授業ができるように研究したり、生徒のみんなの相談や質問を聞いたりすることができる時間を確保できるように、教員の働き方改革に取り組んでいます。

👉これまで、教材や資料の準備などをサポートしたり、部活動指導を行う人を全校に配置したり、様々な取組を進めてきました。

👉また、テストの採点を一括して効率的に行うことができるソフトなども導入しています。

👉これからも教員の皆さんが教員としての仕事に集中できる時間を確保するための取組を進めていきます。



こどもたちからの意見と教育委員会の考え方

- ウェブサイトなどを有効活用して、意見を出したり学校の情報を知ることができるようになってほしい。

情報通信技術の進化に柔軟に対応できていてすごいぴょん！



考え方

今後の取組の参考にします

 タブレット端末の中にはグーグルクラスルームというものがあり、そこでグループを作り情報発信をすることができるほか、グーグルフォームというアンケート等を取ることができるものもあります。

 また、学校のホームページは各学校でページを作って公開しています。

 グーグルクラスルームやGoogleフォームを活用して意見を書き込める環境を作ったり、学校のホームページに生徒会のページを作ったりするなど様々な方法がありますので、同級生の声なども聞きながら方法を考えてみて、生徒会等を通じて校長先生や教員などに提案してみてください。

